

車種別取付資料

平成16年 7月23日 作成
 平成23年 4月15日 更新
 BOX No.138202

ES-89Light — 配線する信号は (L) 表示です。

車両情報	ホンダ フィット	GD #系	1/3ページ	ES-89Light	Type	N.L. (キーレスエントリー装着車)
	平成15年10月~17年12月				Opt.	D.L. (キーレスエントリー非装着車)
					ドアロックリレーNLⅢ (EP070)	

❶ 注意事項：スマートカードキー付き車のみ

- スマートカードキーシステムが、装着されている車種があります。
- この車種には、エンジンスターターは、イモビライザー対応モデル (受信機に4極コネクタが付いているモデル) のみ取り付けできます。
- 取り付けの際は、H-1イモビ対応ユニット (FOH01) を使用します。
- 詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。

❷ 使用上の注意事項

スマートカードキー付き車にエンジンスターターを取り付けする場合は、使用上の注意事項があります。2/2ページを必ず参照してください。

❸ 運転席側カバー類の外し方

- アンダーカバーを外す。(ノブを左側に90度回してから、下側へ引っ張り手前のフックを外す)
- コラムカバーを外す。(下側からネジ3本)
- ヒューズBOXカバー (フタ) を、手前に引っ張って外す。
- ヒューズBOX周囲のカバーを外す。(上側のネジ2本を外し、周囲のツメを破損しないように引っ張って外す。

コラムカバー内下側
キーシリンダ直付け

専用ハーネス
H116

❶ 旧Lightは、ドアロックリレーNo.001/NLR (EP028) が必要です。取り付けは、BOX No.200001を参照。

❷ ドアロック/アンロックの取り付けについては、2/3ページを参照してください。

❸ H116ハーネスの中継カブラは、車両側のテーピングをカットして車両側ハーネスを折り返して、コラムカバーの外側 (奥側) で固定すること。(中継カブラをカバーの内側に入れると、コラムカバーが止まらなくなります)

❹ 注意事項：カーアラーム (ディーラーオプション) 付き車は、別売のダイオードハーネス (EP101) の取り付けが必須になります。取り付けが出来ない機種がありますので、取り付け方法とあわせて3/3ページを参照してください。

A/T車設定が必要な行のみのみ

(A/T車設定作業について) 配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

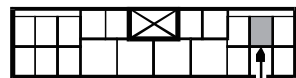
- 車両のキースイッチをONにする。
- リモコンでSTOPを押す。
- 車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) Pレンジに戻す。
- 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- 設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容 (受信機CN2線色)
車両配線色

止めネジ等
ナット ビス 隠れビス

アンダーカバーを外して上側中継
灰色20Pカブラ



L端子 (茶)
白/青

❶ マルチマチックトランスミッション
コントロールシステム付き車

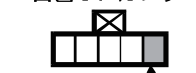
コラムカバー内上側
白色13Pカブラ



ホーン (緑)
橙

❷ マルチマチックトランスミッション
コントロールシステム無し車

コラムカバー内上側
白色5Pカブラ



ホーン (緑)
橙

ヒューズBOX内左下側
若葉色6Pカブラ



ドア (紫)
緑/赤

❶ バックドア以外の、全ドアの開閉を検出。

キーシリンダ右上側の
イモビアンユニット裏側
緑色7Pカブラ

H-1イモビ対応ユニット
7Pコネクタを割込接続

❶ イモビライザー装着車

イモビアンユニット裏側
緑色7Pカブラ



Pブレーキ (橙)
緑/橙

ヒューズBOX右下側中継
灰色16Pカブラ



Pブレーキ (橙)
緑/橙

車種別取付資料

平成16年 7月23日 作成
平成23年 4月15日 更新
BOX No.138202

ES-89Light — 配線する信号は (L) 表示です。

車両情報	ホンダ フィット	GD#系	2/3ページ	ES-89Light	Type	N.L. (キーレスエントリー装着車)
	平成15年10月~17年12月				Opt.	D.L. (キーレスエントリー非装着車)
					ドアロックリレーNLⅢ (EP070)	

① 使用上の注意事項：スマートカードキー付き車

※エンジンスターターで始動してアイドリングをした場合は、以下の注意事項を守ってご利用ください。

①スマートカードキーによるエンジン始動はできません。…以下は、その理由

- ・エンジンスターターでアイドリング中と、STOP操作等でエンジンを止めた後は、キーのノブがロックされて回らなくなるため。…車両の構造なので、異常ではありません。1回エンジンキーにてノブを回せば、その後はノブのみで回るようになります。

②必ずエンジンを止めてから乗車してください。…エンジンスターターのSTOP操作でエンジンを止める、又はドアタイマー機能を「使用しない」に設定して、ドアを開けたときにエンジンを止める。…以下は、その理由

- ・エンジンを止めずに乗車して、エンジンキーでノブをONすると、走行中に車両のセキュリティインジケータ（キーの形をした緑色のLED）が常に点滅したままになるため。

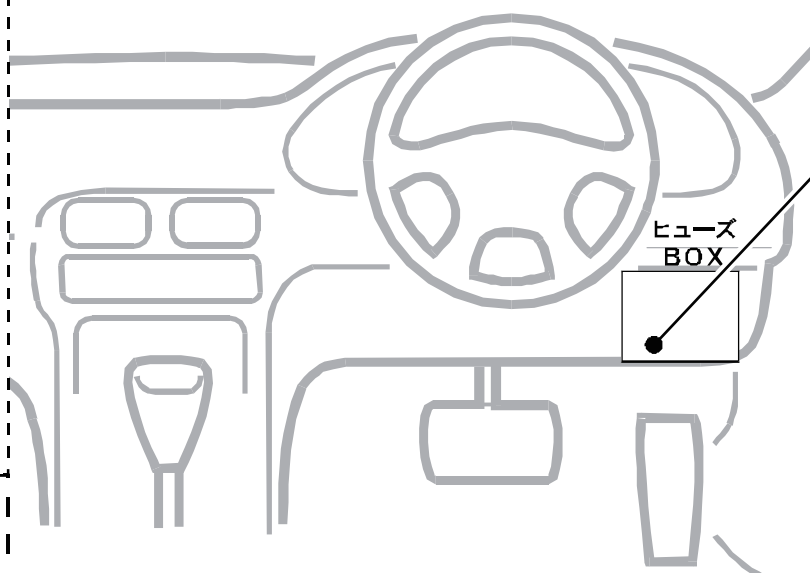
③乗車後は、必ずエンジンキーで始動してください。（キーを差し込んで、回してエンジンをかける）…理由は、上記①と同じ。

① 特有の注意事項：(1)と(2)は、Lightのみ

(1) オートロック機能は、使用できません。

(2) セキュリティ機能をセットしてあるとき、エンジンスターターによるアイドリング中に、車両のスマートカードキーシステムでアンロックを行うと、セキュリティが作動するので注意してください。…セキュリティが作動しますが、異常ではありません。

(3) エンジンスターターでアイドリング中は、純正キーレスエントリーでのドアロック/アンロックは作動しません。…エンジンを止めてから、操作してください。なお、スマートカードキーシステムによる、ドアロック/アンロックは、アイドリング中でも作動します。（アイドリング中は、エンジンノイズ等の影響により、スマートカードキーの認識感度が悪くなり、作動しない場合もあります）

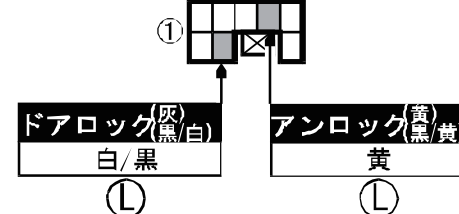


①旧Lightは、ドアロックリレーNo.001/NLR (EP028)が必要です。取り付けは、BOX No.200001を参照。

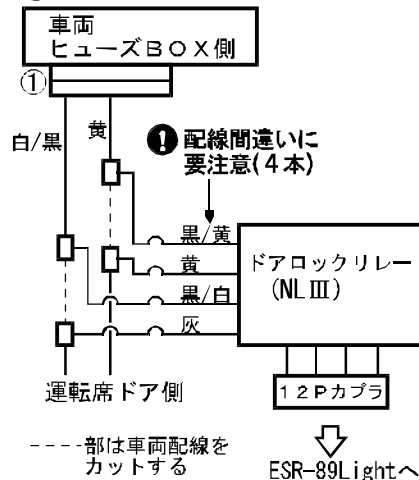
ドアロック・アンロック

①純正キーレスエントリー装着車

ヒューズBOX内下側 左から2番目
若葉色8Pカプラ



①ドアロックリレーNLⅢが必要です。



配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色

車種別取付資料

平成16年 7月23日 作成

平成23年 4月15日 更新

BOX No.138202

ES-89Light — 配線する信号は **L** 表示です。

車両情報

ホンダ フィット

平成15年10月～17年12月

GD#系

3/3ページ

ES-89Light

Type

N.L. (キーレスエントリー装着車)

D.L. (キーレスエントリー非装着車)

Opt.

ドアロックリレーNLⅢ (EP070)

① 注意事項

- ・カーアラーム (ディーラーオプション) 装着車は、下記のモデルのみです。
- ES-89Pico(ESP11) シリアル: G0131001 以降の製品のみ
- ES-89ProLight II (ESL24) ●Pico950(ESP40)
- ES-89ProLight (生産終了モデル)
- ES-89DualPico (生産終了モデル)
- ・別売のダイオードハーネス (EP101) の取り付けが必須になります。右の図を参照して取り付けをしてください。

ダイオードハーネスの接続方法

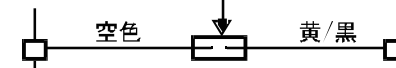
- ①ディーラーオプションのカーアラーム装着車に、エンジンスターターを取り付けする場合は、ダイオードハーネス (別売) を使用して配線が必要です。(ダイオードハーネスを取り付けせずにカーアラームがセットされた状態で、エンジンスターターで始動すると、警報のホーンが鳴ります。)

①ダイオードハーネスの配線方法

カーアラーム (用品) のハーネスにテーパーングされている2Pカブラ



ダイオードハーネス (EP101)



受信機CN2の空色 (ギボン付き配線) へ接続。

カーアラームハーネス内2Pカブラの青/黄 (ON信号) へ接続。

- ①ダイオードハーネスの配線 (空色と黄/黒) は、接続先を間違わないように注意してください。

- ①使用時の注意事項 (カーアラーム装着車) エンジンスターター使用時は、必ずSTOP操作でエンジンを停止して、純正キーレスエントリーでアンロック操作をしてからドアを開けてください。(純正キーレスでアンロックしてからドアを開けないと、カーアラームが作動してホーンが鳴るため)

配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色